

清流の国ぎふ 子ども地歌舞伎公演2017

平成二十九年八月二十七日(日)

開演 12時30分 (開場12時00分)

会場 ぎふ清流文化プラザ 長良川ホール

入場無料 全席自由

7月24日(月)より入場整理券配布開始

上演外題・出演

さんば せう

三番叟

いちじょうおおくらきょうおくでんのば

一条大蔵御奥殿之場

たるい ひきやま

垂井曳軸保存会 (垂井町)

そがじゅうにときあげまきすけろく

曾我十二時揚巻助六

やま うすこ

山・白子歌舞伎保存会 (愛知県新城市)

かがみやまききょうのにしきえ

鏡山旧錦絵

いび祭りの子ども歌舞伎保存会 (揖斐川町)

上演順は変更となる場合がございます。

当日は出演団体地元市町による
観光・特産品PRを行います。



いび祭り子ども歌舞伎保存会
(揖斐川町)

清流の国ぎふ

子ども地歌舞伎公演 2017



垂井曳軸保存会
(垂井町)



いび祭り子ども歌舞伎保存会 (揖斐川町)

たるい ひきやま 垂井曳軸保存会

(垂井町)

垂井町では、毎年5月2日から4日にかけて垂井曳軸まつりが行われ、町指定無形文化財である子供歌舞伎が披露されます。
この子供歌舞伎は歴史が古く、安永年間(1772~1780)に始まったとされており、町内の男子小学生から選ばれた芸児によって演じられます。

芸児たちは、学校を約2週間休んで稽古に打ち込み、まつり3日間で10数回も舞台上に立ちます。大人にも劣らない堂々さと可憐さ、かつ素人離れした演技と台詞は毎年多くの観衆を惹きつけています。

垂井曳軸保存会は、この伝統ある垂井曳軸に関する有形無形の文化財を保護し、郷土文化の発展に寄与することを目的として、昭和35年に発足し今年で57年目を迎えます。

その間、昭和52年から3年かけて行われた「三町曳軸大修復修繕」を始めとする曳軸の様々な維持修繕や、全国文化芸術協会東京大会や石川県小松市での全国子供歌舞伎フェスティバルへの出演など、精力的に活動を行ってまいりました。

今後も垂井曳軸の文化財を守り後世へ継承するため、各諸団体に協力を賜りながら活動してまいります。

やま すすこ 山・白子歌舞伎保存会

(愛知県新城市)

元々は白子歌舞伎・山歌舞伎と二つの団体でしたが近年の後継者不足により、合同での練習・公演を行っており、平成24年に合併し、山・白子歌舞伎(大人・子ども)保存会として、歌舞伎の伝承により一層の力を注いでいます。

大正の末期からの千郷東地域の竹生神社祭礼(3月)奉納歌舞伎はもちろんのこと、9月の敬老の日の慰労公演(子ども)、11月の新城歌舞伎の定期公演(大人・子ども・ささゆり歌舞伎)などに参加して活動をしています。

28年度は全国子供歌舞伎フェスティバル(石川県/5月4・5日)の公演や国民文化祭(愛知県/11月19日)で子ども歌舞伎を披露しました。

いび祭り子ども歌舞伎保存会

(揖斐川町)

毎年5月4日・5日、三百余年の伝統を誇る「揖斐祭り」三輪神社大祭には五輛の軸(曳軸)や、たくさんの神輿がくり出され華やかに行われます。その曳軸の上で演じられる子ども歌舞伎は、明治の時代から始まり、現在まで受け継がれてきました。

三輪地区にある五つの町(上町、中町、下町、上新町、下新町)がそれぞれ一輛の曳軸を持っており、毎年交代で子ども歌舞伎の上演を行っています。

石川県小松市で毎年行われる「全国子供歌舞伎フェスティバル」に出演したことをきっかけに「いび祭り子ども歌舞伎保存会」を結成し、五つの町の枠を超えた活動を行っています。継続的に指導を受け、役者の確保演技力の向上、義太夫の育成を行い、伝統をつないでいくことを目標としています。

私たちの町は「自然健康のまちいびがわ」を目指しており文化活動も盛んです。いび祭り子ども歌舞伎保存会が「清流の国ぎふ子ども歌舞伎公演」に出演することは、この文化活動の一環です。子ども達が元気に発表できることを目標に「生懸命稽古を重ねてまいります」。皆様に「鏡山田錦絵(かみやまこきょうのしきゑ)」のお話をお伝えできれば幸いです。

7月24(月)9時より入場整理券配布開始

入場整理券をお持ちの方から優先して入場いただけます。

配布時間 9:00 ~ 17:00

整理券配布場所

ぎふ清流文化プラザ1F 正面玄関受付

※お一人様につき5枚までの配布となります。

封書やメールでの申し込みも受け付けておりますので、詳しくはお問い合わせください。



山・白子歌舞伎保存会 (愛知県新城市)

岐阜県では、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピック競技大会を本県魅力発信の絶好の機会ととらえ、毎年複数の地歌舞伎保存団体がこのぎふ清流文化プラザで公演する「地歌舞伎推進プログラム」を展開しています。本公演は、地歌舞伎推進プログラムの一つとして、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が推進する文化プログラム「東京2020参画プログラム」と国(内閣官房)が推進する「beyond2020プログラム」双方の認証を受け開催します。今後も継続的に地歌舞伎公演を開催するとともに、2020年には県下全域の地歌舞伎保存団体が一堂に会する公演を開催する予定です。

TOKYO 2020
応援プログラム



ぎふ清流文化プラザ

ともに、つくる、つたえる、かなえる

お問い合わせ

公益財団法人 岐阜県教育文化財団

岐阜市学園町3-42 ぎふ清流文化プラザ1F

〒502-0841

TEL : 058-233-8164 FAX : 058-233-5811

<http://www.g-kyoubun.or.jp/>

✉: gecf@g-kyoubun.or.jp

〔駐車場のご案内〕

ぎふ清流文化プラザ駐車場 (136台)

駐車料金/3時間まで100円 それ以降30分ごとに100円

・駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

・障害者手帳をお持ちの方は、駐車料金の減免があります。

〔公共交通機関のご案内〕

岐阜バス

JR岐阜駅10番のりばまたは名鉄岐阜(バスターミナル)Cのりば

〔三田洞線〕市民会館/長良川国際会議場方面行き

「K49 城田寺団地」、「K50 長良八代公園前」、「K55 粟野西5丁目」

にて約20分。バス停「メモリアル正門前」下車徒歩1分。

